


オオモミジ

オオモミジっていつ
咲くの 

春に咲いて、オオモミジの新緑の部分がうっすらとピンク色の粉砂糖をふりかけたように色づきます。

オオモミジの花って何色
なの

花びらは、きれいなピンク色にそまっいて、花の中をよ〜く見てみると、実のようなものが、小さく見えます。(オオモミジの花は、秋に咲きそう春に咲くのです。) 

原産、分布

北海道、本州、四国、九州、朝鮮(ちようせん) 主に太平洋側)

森林インストラクター
ーさんに聞いたよ。

葉は大きく、通常7、まれに9裂する。裂片の中央が広い。
イロハカエデ(タカオカエデ)よりやや大きい!!



分類
(ぶんるい)

カエデ科、カエデ属、イロハモミジ変種
(落葉高木) 



城南小学校4年1組 山木陽菜 作

オオモミジ

オオモミジの種類

カエデ科です。

似ている植物

いろはもみじですが、おおもみじのほうが葉が大きいので見分けるときは葉はどっちが大きいかに比べてみてください。

花が咲く時期

4月~5月までです

名前の由来

秋に草木が黄色や赤色をもみだす「モミズル」という動詞が名詞化し、転じて特に美しい色になるカエデ類を「モミジ(紅葉)」というようになった。



オオモミジの色が変わる理由



城南小4年2組 道守空 作